

モノクロマンガのカラー化を大幅に効率化するソフトウェアを発売 ～高品質で快適な彩色環境を Adobe Photoshop プラグインで実現～

大日本スクリーン製造株式会社(本社：京都市上京区)のメディアアンドプレジジョンテクノロジーカンパニー(社長：藤澤 恭平)はこのほど、モノクロマンガのカラー化にかかる作業時間を大幅に短縮する、マンガ彩色ソフト「Comicool(コミクール)」を開発。2009年3月の発売開始に合わせ、3月19日に株式会社メディアテクノロジー ジャパン(東京都千代田区)で発売記念イベントを開催します。

近年、急速に市場が拡大しているモバイルコミック(携帯電話で読むマンガ)は、日本ではそのほとんどがモノクロで作られており、キャラクターの個性や臨場感が十分に表現できないという課題があります。また、マンガのカラー化が必要とされる海外市場での普及には、モノクロコンテンツのカラー化が不可欠となります。そのため、高品質で作業性に優れたマンガ彩色ソフトウェアが求められています。

「Comicool」は、モノクロのマンガデータを高い品質で効率的にカラー化するために開発された Adobe® Photoshop® 用のプラグインソフトウェアで、用途に応じて2種類のパッケージが用意されています。プロフェッショナルユース向けの「Comicool EX」は、Adobe Photoshop CS2、CS3、CS4に対応。スクリーントーンの除去機能の品質が極めて高く、特に描画線とトーンが重なっている部分の処理(トーン除去)に威力を発揮するほか、独自の自動認識技術により、髪の毛の領域選択や彩色などの複雑な処理が容易に行えます。これらの機能により、カラー化にかかる作業時間を約3分の1に短縮できるなど、作業効率の大幅な向上を実現します。一方、一部の機能を限定し、広く一般ユーザー向けに価格を抑えた「Comicool LE」は、Adobe Photoshop Elements 7にも対応。幅広い環境で、手軽に使用できます。また、「Comicool」の販売と併せて当社は、「Comicool」でカラー化したマンガのデータを活用し、当社製インクジェットプリンティングシステムによる少数のカラー出版へビジネスを展開するなど、さまざまなソリューションを提供していきます。

当社は、今回の「Comicool」の発売をきっかけに、長年培ってきた画像処理技術を駆使し、マンガ業界への本格参入を図ります。そして、マンガ市場を活性化することにより、日本発祥のマンガ文化を全世界に広げることに貢献します。

* 「Comicool EX」は、2月4日から2月6日まで東京・池袋のサンシャインシティコンベンションセンター TOKYOで開催される「PAGE2009」に出品し、専用コーナーでデモンストレーションを行います。

* 3月19日に開催する発売記念イベントへの参加申し込みは、下記Webサイトで受け付けています。
URL : www.screen-mt.com/comicool/

* Adobe、Adobe Photoshopは、Adobe Systems Incorporated(アドビ システムズ社)の米国ならびに他の国における商標または登録商標です。その他、記載されている会社名および製品名は、各社の商標または登録商標です。

<国内希望販売価格(消費税込み)>

Comicool EX (年間使用料) : 315,000円(予定)

Comicool LE : 19,800円(予定)

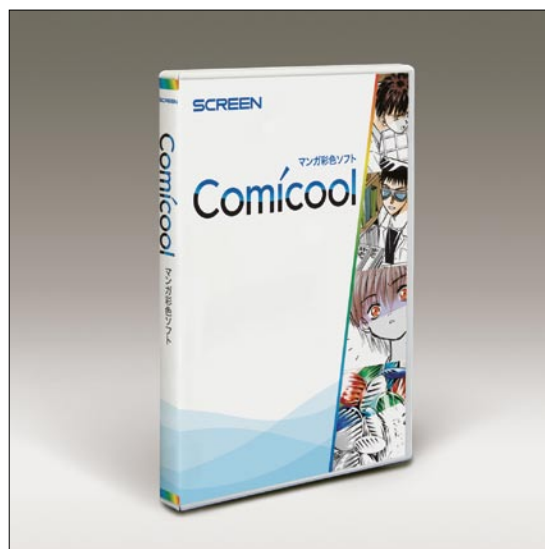
<国内販売開始予定>

2009年3月

<国内年間販売予定本数>

Comicool EX: 100本

Comicool LE: 3,000本



Comicool

☆この画像の印刷用データ(解像度300dpi)は、下記URLよりダウンロードできます。
(www.screen.co.jp/press/nr-photo/)